

第 1 0 回 予 算 決 算 委 員 会

令和5年12月5日 (火) 5階 議場	開 会 9 時 1 7 分 閉 会 9 時 3 0 分
------------------------	--------------------------------

午前9時17分 開会

○委員長(奥村一仁君)

みなさんおはようございます。。

それでは、早速ですが、ただ今から、令和5年第10回予算決算委員会を開催いたします。着座にて進めさせていただきます。

○委員長(奥村一仁君)

それでは、本委員会に付託されました議案の審査を行います。

本日の委員会における執行部の説明は、歳入については、最初に一般財源のみ総務課長より説明を受け、特定財源は、歳出の説明に合わせて、各担当課長よりお願いします。歳出については、いづれどおり行政組織順に、所管する事業について説明をお願いします。

また、質問等における執行部の答弁にあたっては、関係する係員の入室を認めますので、よろしくお願いたします。

委員の皆さんにおかれましては、説明後の質疑にあたっては、ページを指定するなど、質問事項を明確にし、一度に複数の質疑は行わず、一問ごとに簡潔かつ分かりやすい発言をお願いいたします。

それでは、議第110号令和5年度瑞浪市一般会計補正予算(第11号)を議題といたします。本案について、執行部の補足説明を求めます。初めに、歳入の一般財源について説明をお願いします。

総務課長 近藤正史君。

○総務課長(近藤正史君)

それでは議第110号、令和5年度瑞浪市一般会計補正予算(第11号)の内、総務課所管分につきまして、追加の議案集は7ページからですが、別冊の令和5年度 補正予算説明書 一般会計補正予算(第11号)にて説明させていただきます。3ページをお願いいたします。はじめに歳入でございます。

11款1項1目の地方交付税は、普通交付税を、3,757万8千円を増額し、補正後の額を37億6,924万円とするものでございます。

令和5年度普通地方交付税の算定の結果、本年度の交付決定額が33億7,533万5千円となりました。普通交付税の現予算は、32億3,166万2千円でありますので、交付決定額から予算未計上分を今回の補正予算の一般財源として計上するものでございます。

次の、15款国庫支出金、2項国庫補助金、1目総務費国庫補助金ですが、こちらは3億4,502万2千円を増額し、補正後の額を6億4,421万4千円とするものでございます。説明欄にあります新型コロナウイルス感染症対応地方再生臨時交付金を1,185万5千円を増額、物価高騰対応重点支援地方創

生臨時交付金を3億3,316万7千円増額し、補正後の予算を6億4,421万4千円とする補正でございます。同交付金につきましては、特定財源であります。充当先が複数の款にまたがるものでございますので総務課で説明させていただきました。

以上、総務課所管分の説明とさせていただきます。よろしくお願いたします。

○委員長(奥村一仁君)

ご苦勞様でした。ただ今の説明に対して、質疑はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

いいですか。はい。別段質問もないようですので、質疑を終結いたします。

○委員長(奥村一仁君)

これより、歳出に移ります。

社会福祉課長 和田光浩君。

○社会福祉課長(和田光浩君)

はい。それでは、一般会計補正予算第11号社会福祉課所管分につきましてご説明いたします。補正予算説明書4ページをご覧ください。

3款民生費、1項社会福祉費、1目社会福祉総務費は、2億5,375万円を増額し、補正後の額を5億919万3千円とします。説明欄をお願いします。電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援給付金（追加分）給付事業は、物価高騰に対する低所得者支援として、世帯員全員が課税者から扶養されていない令和5年度の非課税世帯を対象に7万円を給付する扶助費とその事業に係る事務費で、3,500世帯への給付を想定しております。財源は全額、国の物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金です。

今回の補正予算につきましては、国の補正に対応し早期に事業に着手し給付するため、本日も審議いただくものであります。

以上 社会福祉課所管分の補正予算説明とさせていただきます。よろしくお願いたします。

○委員長(奥村一仁君)

ご苦勞様でした。ただ今の説明に対し、質疑はありませんか。

12番 成瀬徳夫君。

○12番(成瀬徳夫君)

4ページですが、物価高騰対策として7万円ずつ払うとのことですが、電力・ガス・食料品等の物価高騰に対してとあります。実際には、電力がいくら、ガスがいくら、食料品がいくら等の比率の内訳はありますか。

○委員長(奥村一仁君)

社会福祉課長 和田光浩君。

○社会福祉課長(和田光浩君)

国の物価高騰対策支援とされており、電力ガスなどのそれぞれの内訳は聞いておりません。

一律に1世帯に7万円ということであります。

○委員長(奥村一仁君)

12番 成瀬徳夫君。

○12番(成瀬徳夫君)

7万円という額を給付するというものなんですね。

○委員長(奥村一仁君)

社会福祉課長 和田光浩君。

○社会福祉課長(和田光浩君)

はい。支給対象条件にあてはまる世帯に対して7万円を支給するものでございます。

○委員長(奥村一仁君)

4番 棚町潤君。

○4番(棚町潤君)

業務委託して7万円を支給するということですよ。職員手当や役務費がありますが、これはどういったものでしょうか。

○委員長(奥村一仁君)

社会福祉課長 和田光浩君。

○社会福祉課長(和田光浩君)

はい。事務費の内訳としましては、職員手当は時間外手当等になります。封筒の印刷の委託、システム改修の委託業務、コールセンターに受付業務を委託する予定をしています。その部分で事務費が出ています。

○委員長(奥村一仁君)

ほかに、質疑はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

それでは、他にないようですので、質疑を終結いたします。

○委員長(奥村一仁君)

次に、民生部次長 藤本敏子君。

○民生部次長(兼)子育て支援課長(藤本敏子君)

はい。おはようございます。それでは、子育て支援課所管分について説明させていただきます。補正予算説明書の4ページをお願いします。

2項児童福祉費、2目児童措置費1億2,885万円を増額するものは、子育て世帯生活応援金給付事業で、食費等の物価高騰の影響により子育て世帯の生活実態も様々な面で厳しい状況にあることを踏まえ、市内に在住する18歳までの児童高校卒業程度までになりますが、監護する子育て世帯に対し、児童1人当たり2万5千円を支給するものです。対象児童は、5,100人を見込んでおります。

特定財源 国県支出金 9,127万2千円は、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金

1, 185万5千円と、物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金 7, 941万7千円です。

本日採決をお願いするのは、支出が増える年末年始に子どもたちのために使えるようプッシュ型通知で支給する児童手当受給者に対し、年内に支給したいことから今回の委員会後に採決をお願いするものです。

以上 子育て支援課所管分の説明とさせていただきます。ご審議のほど、よろしく申し上げます。

○委員長(奥村一仁君)

ご苦勞様でした。ただ今の説明に対し、質疑はありませんか。

16番 柴田増三君。

○16番(柴田増三君)

子供のいる世帯は、先ほどの社会福祉費の電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援給付金とダブって給付される世帯もあるということですよね。

○委員長(奥村一仁君)

民生部次長 藤本敏子君。

○民生部次長(兼)子育て支援課長(藤本敏子君)

はい。そのとおりで、子育て世帯で低取得の世帯もありますので、重複して給付することになります。

○委員長(奥村一仁君)

8番 樋田翔太君。

○8番(樋田翔太君)

はい。財源の一般財源と国庫支出金についてです。国から全額支給されるのではなく一部市が負担するということだと思いますが、市が負担するものはどういう内容になるのですか。

○委員長(奥村一仁君)

民生部次長 藤本敏子君。

○民生部次長(兼)子育て支援課長(藤本敏子君)

この事業は、事業実施に対して国と県が何割負担するという事業ではなく、市独自の単独事業になります。物価高騰にかかるそれぞれの交付金を充てていただき、不足する財源分は一般財源になります。

○委員長(奥村一仁君)

ほかにありませんか。よろしいですか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

それでは、ほかに質問もないようですので、質疑を終結いたします。

○委員長(奥村一仁君)

それでは、これより討論を行います。討論はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

別段発言もないようですので、討論を終結いたします。

○委員長(奥村一仁君)

これより採決を行います。お諮りします。

議第62号令和5年度瑞浪市一般会計補正予算(第6号)は、原案のとおり決することにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

異議なしと認めます。したがって、議第62号は、原案のとおり可決されました。

○委員長(奥村一仁君)

以上で、本委員会に付託された議案の審査は、終了いたしました。

審査結果の委員長報告につきましては、委員長に一任願います。

○委員長(奥村一仁君)

これをもちまして、令和5年第10回予算決算委員会を閉会いたします。

おつかれさまでした。

午後9時30分 閉会